

島根益田信用組合の経営内容と地域貢献活動について(24年9月末 現在)

《平成24年度上期の業績と仮決算》

ごあいさつ

皆様方には、日頃より島根益田信用組合に対しまして、ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

本年もここに「島根益田信用組合の経営内容と地域貢献活動について」を作成いたしましたので、ご理解を深めていただくための資料として、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

当組合は、信用組合の特性を發揮し、地域社会とのふれあい・絆を大切にしております。

今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

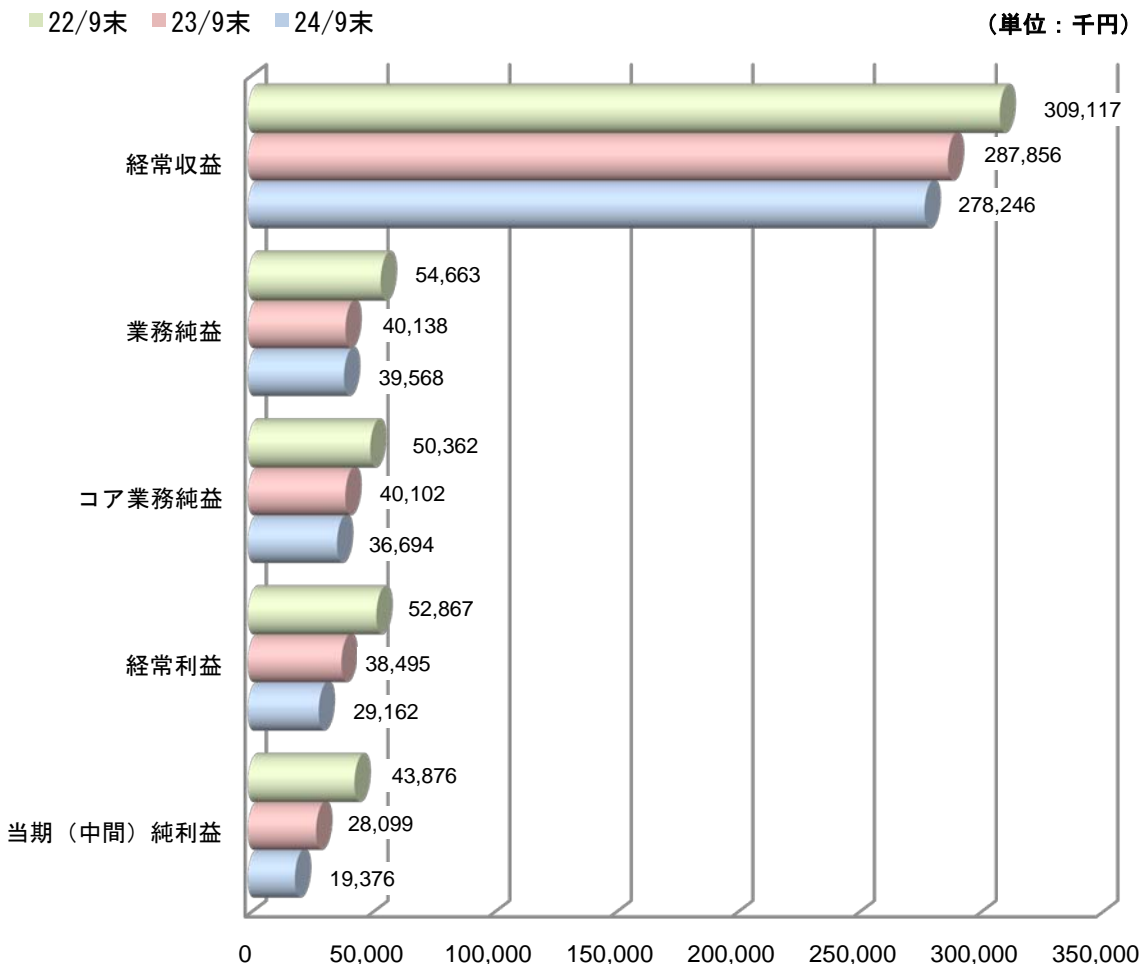
島根益田信用組合
理事長 大畑寛明

1. 損益の状況

売上高にあたる経常収益は、市場競合による貸出金利の低下に伴う資金運用収益の減少などにより、前年同月比9百万円減少(△3.33%)して2億78百万円となりました。

経費削減などに努め、業務費用は前年同月比9百万円減少いたしました。臨時費用において、業績悪化によるランクダウン先への個別貸倒引当金9百万円繰入れたことで、経常費用は横ばいの2億49百万円となり、前述の減収を主要因として、業務純益 前年同月比0.5百万円減少(△1.42%)の39百万円、コア業務純益 前年同月比3百万円減少(△8.49%)の36百万円、経常利益 前年同月比9百万円減少(△24.24%)の29百万円となりました。

以上の結果、最終的な純利益については、前年同月比8百万円減少(△31.04%)して19百万円となり、平成24年9月末の仮決算は減収減益の結果となりました。

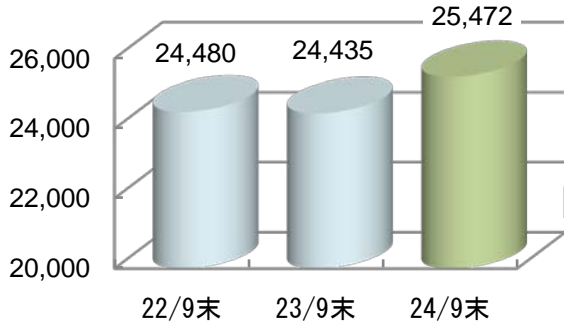


2. 預金・貸出金の状況

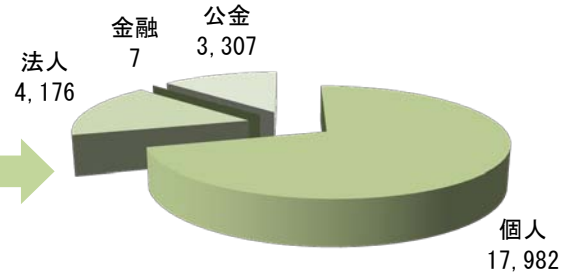
(1) 預金

預金残高は、平成23年9月末24,435百万円から1,037百万円増加し、平成24年9月末25,472百万円となりました。預金残高の増加は、法人預金96百万円や公金預金215百万円の増加に加え、地域のお客様からの信頼、信用のバロメーターともいべき個人預金が727百万円増加と好調に推移しております。

預金残高の推移 (単位：百万円)



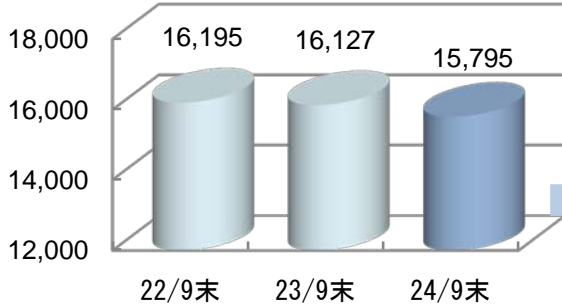
預金者別残高の割合 (単位：百万円)



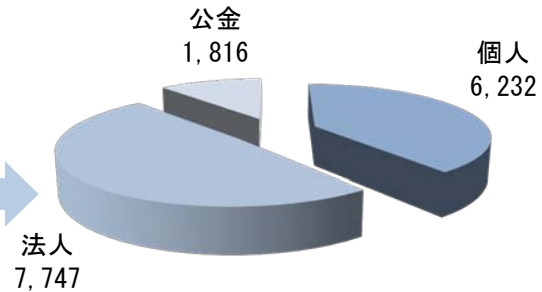
(2) 貸出金

貸出金残高は、平成23年9月末16,127百万円から332百万円減少し、平成24年9月末15,795百万円となりました。貸出金残高の減少は、公金の176百万円の減少や景気低迷による市場規模の縮小の影響を受けて、法人貸出は111百万円減少、個人貸出についても43百万円減少となりましたが、引続き、地域経済の発展につながる融資を目標に、貸出金の増強に取り組んでいます。

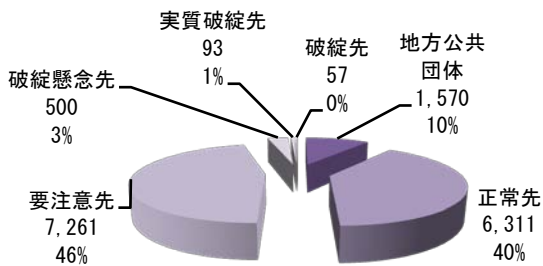
貸出金残高の推移 (単位：百万円)



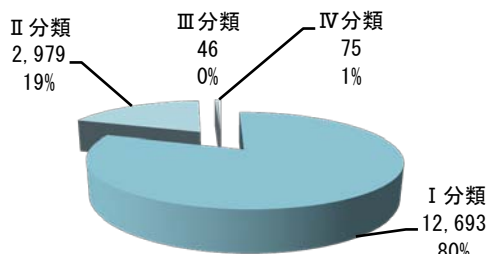
貸出先別残高の割合 (単位：百万円)



債務者区別貸出金 (単位：百万円)



分類貸出金 (単位：百万円)



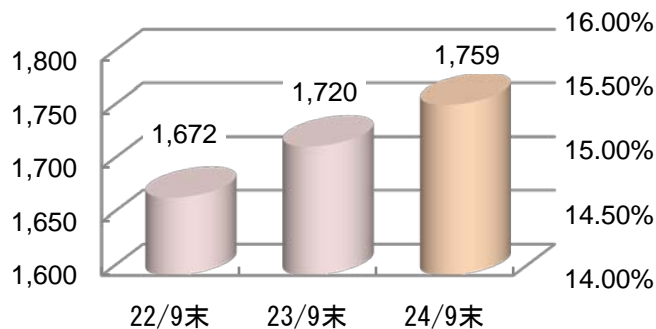
貸出金業種別残高・構成比

	残高	構成比
製造業	916	5.8%
農業、林業	211	1.3%
漁業、採石業、砂利採取業	2	0.0%
建設業	2,694	17.1%
電気、ガス、熱供給、水道業	52	0.3%
情報通信業	30	0.2%
運輸業、郵便業	456	2.9%
卸売業、小売業	1,898	12.0%
金融業、保険業	250	1.6%
不動産業	685	4.3%
物品賃借業	4	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業		
宿泊業	57	0.4%
飲食業	508	3.2%
生活関連サービス業、娯楽業	92	0.6%
教育、学習支援業	2	0.0%
医療、福祉	69	0.4%
その他サービス業	1,512	9.6%
その他の産業	101	0.6%
地方公共団体等	1,736	11.0%
個人(住宅・消費・納税資金等)	4,512	28.6%
合計	15,795	100.0%

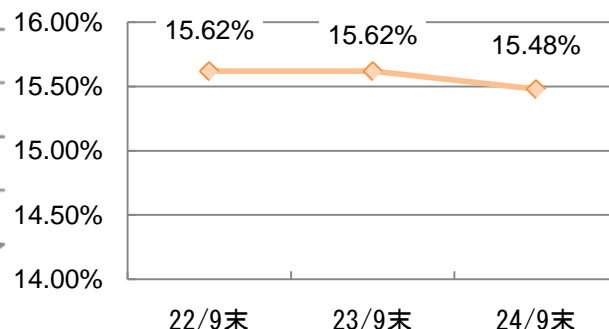
3. 自己資本の状況

自己資本比率は、23年9月末の15.62%から0.14%低下し、24年9月末15.48%となりましたが、国内で業務を行う金融機関の基準である4%の約4倍という高い水準を維持しているのみならず、大手銀行等の海外で業務を行う金融機関の基準である8%をも上回る高い水準となっており、健全な経営内容を誇っています。

自己資本額の推移 (単位：百万円)



自己資本比率の推移 (単位：%)



単位：百万円

	22年9月末	23年9月末	24年9月末
自己資本額 (A)	1,672	1,720	1,759
基本的項目 (Tier1)	1,605	1,651	1,688
有価証券評価差損 (△)	—	—	—
補完的項目 (Tier2)	66	68	71
補完的項目不算入額 (△)	20	19	15
リスク・アセット等計 (B)	10,705	11,008	11,361
自己資本比率 (A)/(B) × 100	15.62%	15.62%	15.48%

4. 不良債権の状況

金融再生法で定められた開示債権額は、23年9月末の752百万円から4百万円増加し、24年9月末756百万円となりました。総債権額に占める開示債権額の割合(不良債権比率)については、不良債権額の増加によって、23年9月末4.65%から0.13%上昇し、24年9月末4.78%となりました。

なお、24年9月末の開示債権額756百万円は担保、保証等、引当金による保全額734百万円によって、その債権額の97.08%はカバーされております。

単位：百万円

	23/9末	24/9末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	197	163	△ 34
危険債権	454	500	46
要管理債権	100	92	△ 8
開示債権 計 A	752	756	4
正常債権	15,409	15,069	△ 340
合計	16,162	15,825	△ 337
担保・保証等 B	588	593	5
貸倒引当金 C	133	141	8
保全額合計 D=B+C	721	734	13
担保、保証等、引当金による保全率 D/A	95.87%	97.08%	1.21%

総債権額 E	16,162	15,825	△ 337
不良債権比率 A/E	4.65%	4.78%	0.13%

5. 財産の状況

資産・負債及び組合員勘定

単位：千円

(資産の部)	23年9月末	24年9月末	(負債の部)	23年9月末	24年9月末
現金	407,636	343,432	預金積金	24,435,807	25,472,785
預け金	7,668,961	8,951,295	当座預金	329,367	173,684
有価証券	1,816,117	2,038,523	普通預金	7,400,629	7,744,085
国債	424,303	531,019	貯蓄預金	76,106	55,888
地方債			通知預金		13,150
短期社債			定期預金	15,507,706	16,287,172
社債	924,499	1,124,956	定期積金	1,092,224	1,171,651
株式	69,889	82,083	その他の預金	29,772	27,152
その他の証券	397,426	300,465	借入金		
貸出金	16,127,029	15,795,144	その他の負債	76,589	78,789
割引手形	111,627	72,525	賞与引当金	9,799	9,455
手形貸付	378,480	138,560	退職給付引当金	74,564	72,365
証書貸付	13,999,433	13,972,739	役員退職慰労引当金	16,737	19,526
当座貸越	1,637,488	1,611,319	その他の引当金	1,973	1,855
その他資産	217,749	209,920	債務保証	22,094	17,450
有形固定資産	170,197	153,524	負債の部合計	24,637,567	25,672,229
無形固定資産	5,125	5,007			
繰延税金資産	72,003	69,279	(純資産の部)		
債務保証見返	22,094	17,450	出資金	223,722	224,202
貸倒引当金	△ 214,560	△ 221,571	利益剰余金	1,427,572	1,463,969
(うち一般貸倒引当金)	(△ 88,084)	(△ 86,840)	評価・換算差額等	3,495	1,609
(うち個別貸倒引当金)	(△ 126,476)	(△ 134,731)	純資産の部合計	1,654,790	1,689,780
資産の部合計	26,292,357	27,362,009	負債及び純資産の部合計	26,292,357	27,362,009

損益

単位：千円

科目	23年9月末	24年9月末
経常収益	287,856	278,246
業務収益	287,600	277,862
資金運用収益	275,847	266,665
(うち貸出金利息)	(231,893)	(224,645)
役員取引等収益	11,382	11,151
その他業務収益	371	46
臨時収益	255	384
経常費用	249,361	249,084
業務費用	247,462	238,294
資金調達費用	12,459	14,569
(うち預金利息)	(12,396)	(14,507)
役員取引等費用	29,544	27,764
一般貸倒引当金繰入額	-	△ 2,874
経費	205,454	198,834
臨時費用	1,898	10,789
経常利益	38,495	29,162
業務純益	40,138	39,568
コア業務純益	40,102	36,694
特別利益	1,958	-
特別損失	66	212
税引前当期純利益	40,386	28,950
法人税、住民税及び事業税	12,427	9,681
法人税等調整額	△ 140	△ 107
当期(中間)純利益	28,099	19,376

諸利回・諸比率

	23年9月末	24年9月末
資金運用利回	2.18%	1.99%
貸出金利回	2.93%	2.87%
預け金利回	0.69%	0.52%
有価証券利回	1.56%	1.56%
資金調達原価率	1.82%	1.68%
預金利回	0.10%	0.11%
総資金利鞘	0.36%	0.31%
預貸率 (末残)	65.99%	62.00%
(平残)	66.13%	61.92%
預証率 (末残)	7.43%	8.00%
(平残)	7.83%	7.45%

有価証券の時価情報

単位：百万円

	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	82	121	△ 39
債券	1,956	1,914	41
国債	531	500	30
地方債	—	—	—
短期社債	—	—	—
社債	1,124	1,114	10
その他	300	299	0
合計	2,038	2,036	2

(注) 時価は、9月末日における市場価格等に基づいています。

なお、その他は「外国証券」となっています。

7. 地域貢献活動

<地域貢献に関する経営方針>

当組合は地域との共存共栄をスローガンに掲げ、狭域の中、信用組合の原点に立ち返り「顧客との永い取引関係を維持する」ために、持ち味であるフットワークを活かして営業基盤の拡充を図り、協同組織金融機関として組合員皆様の社会的・経済的地位の向上に役立つことを目標に一層地域に密着し、地域の発展に努めます。

当組合で年金を受給されている皆様等で組織され、年1回の旅行を実施しております。

24年度(H24.10.23~H24.10.24) ~瀧廉太郎の故郷 竹田城址と雪舟縁の地 金剛宝戒寺~



[金剛宝戒寺]



[宇佐神宮]



[岡城址]

理事長 職業人講話

海岸清掃活動

献血運動



カーブミラーの清掃



三輪車耐久レース

地域に愛されるますしんを目指しています!



コーポレートスローガン
「おつきあい まごころで」



萩・石見空港マラソン



どろんこドッチボール

ますだ祭り 土曜夜市

ますだ祭り 綱引き大会

ますだ祭り ゆかたコンテスト



島根益田信用組合

〒698-0024 島根県益田市駅前町14番23号

E-mail masushin@beach.ocn.ne.jp

TEL 0856-22-3030 FAX 0856-23-6250

http://shimanemasushin.com/index.php